

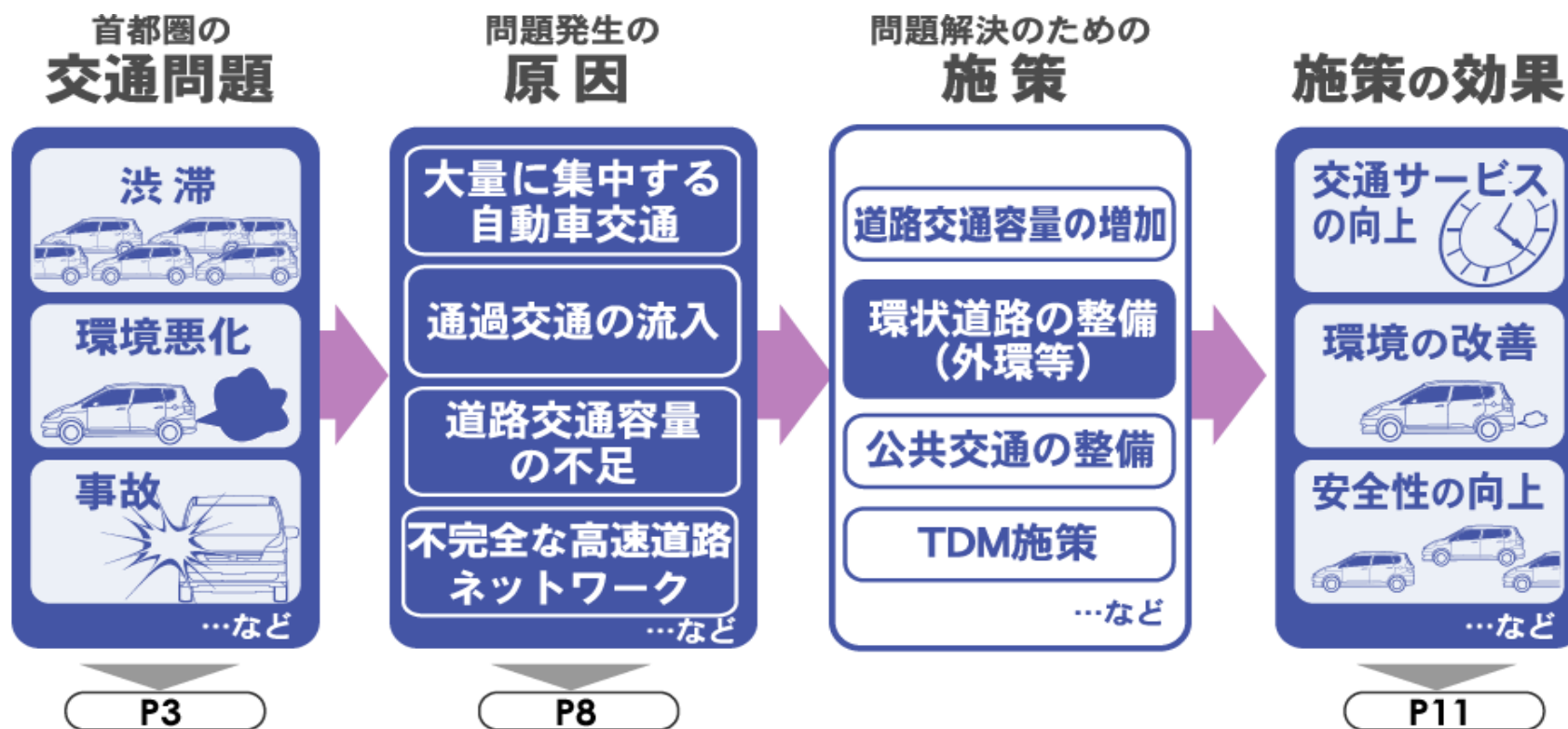
外環の必要性 (整備効果)

首都圏の交通問題とその改善方策

首都圏の活動を支える人・物の移動のため、大量の自動車交通が東京に集中し、交通渋滞や環境悪化等の問題が生じています。

交通問題の原因としては、都心に集中する自動車交通や都心に用の無い通過交通に対して道路交通容量が不足していることが挙げられます。

これらの交通問題の解決を図るためには、需要に見合う都心部の道路整備や通過交通を担う環状道路の整備、TDM施策等、いくつかの施策が考えられます。

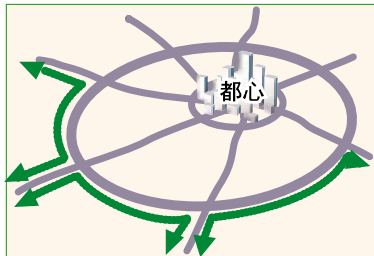
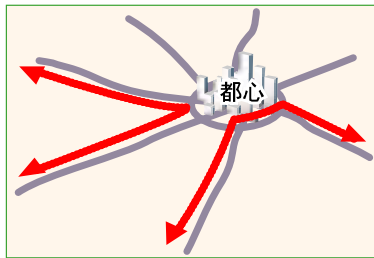


首都圏の交通問題を改善する環状道路の機能

環状道路を整備することにより、通過交通の排除による交通渋滞の緩和や環境の改善効果に加え、交通の分散や非常時の代替路としての機能が提供されます。

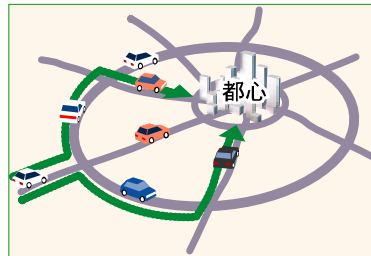
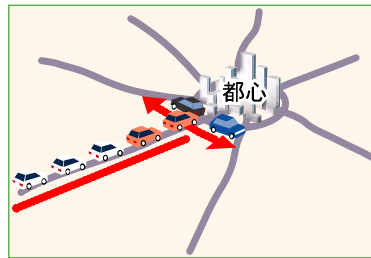
機能1

通過交通の都心部流入を抑制する



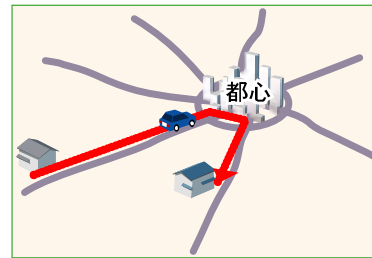
機能2

郊外から都心部への交通を分散誘導する



機能3

周辺地域間の移動が直接できる



機能4

災害や事故などで一部区間の不通があっても速やかに迂回できる

